

2019年9月13日
株式会社ジェイ・エス・ビー
株式会社 OVO

**【News Letter】9/16 は敬老の日
五感教育を推進する幼児教室「UniOVO こどもの森」で
茶家の若宗匠を講師に招き、1~2歳の幼児生徒が祖父母と「茶道」を体験
～「本物の体験」を通して、自分だけの「大好き！」に巡り合うきっかけに～**

UniLife(ユニライフ)のブランドで全国の学生マンションの企画開発・仲介斡旋・運営管理までをトータルで行なう株式会社ジェイ・エス・ビーのグループ企業、株式会社 OVO (株オーヴォ 京都市下京区 代表取締役社長：小管 香織) が運営する幼児教室「UniOVO こどもの森 (ユニオーヴォこどものもり)」は、9/16 の敬老の日に向けた特別講座として、2019年9月3日(火)に茶道講師の堀内紀彦氏を招き、地元京都ならではの茶道体験イベントを実施しました。



プログラミング教育必修化や英語授業の増加など、2020年度以降は新しい学習指導要領に基づいた学校教育が始まります。さらに昨今ではテクノロジー・AIの発展により、子ども達が不自由なく学びに集中できるツールが整い、教育環境が大きく変化しています。そんな時代だからこそ、「UniOVO こどもの森」では五感で学ぶ教育として、子どもたちが「本物の体験」を通して自分だけの「大好き！」に巡り合う環境作りを大切にしてきました。また、地元京都ならではの茶道、華道などの伝統文化に触れる授業を実施しています。

この度の特別講座では、幼児生徒だけでなく生徒の祖父母も一緒に参加し、本格的なお茶を楽しみました。

■表千家流・堀内紀彦先生による茶道体験教室の様子

茶道体験は江戸時代中頃から代々表千家の宗匠を務める茶家の堀内紀彦先生を特別講師としてお招きしました。子どもたちは、本物の茶道具を実際に触り、道具の使い方からお茶の点て方、ご挨拶の仕方、ふるまいなど本物の茶道を体験しました。参加した1~2歳の子どもたちは、茶道に夢中になり、お茶を点てる際には先生の補助なしで真剣な様子でした。自分たちで点てたお茶をいただく前には茶菓子も楽しみました。

子どもだからと薄くするのではなく、良いお茶を使って正しくお茶を点てれば苦み少なくなり、「うまみ」を感じることの出来る「ほんもの」のお茶となります。ほとんどの子どもたちは「おいしい」とお茶を飲み干していました。最後にしっかり一礼して終了。



当日参加いただいた保護者の方々にも堀内先生から直々にお茶を点てていただき、忙しい中でもお茶を通じてふと我にかえる「間」をとることや、家族の団欒について学びました。

■堀内先生からのコメント

私にとって、茶道は「堅苦しいもの」ではなく、日常生活、家族のちょっとしたひと時の中「ちょっと一服しよか」というタイミングでいただくものでした。家族団らん、季節折々のすぐそばに「お茶」という存在がありました。言葉の未熟な子供たちは目で見たものを素直にそのまま吸収し、体で表現してくれます。「なんでもできる」こどもの時分に、ほんもののお茶を身近に体験し、様々な文化に関心をもち、「可能性の芽」をこれからも育て続けて欲しいです。

<講師：堀内紀彦氏（ほりのうちのりひこ）>

表千家流、堀内家長生庵

江戸時代中頃、俳諧師であった初代仙鶴が、表千家六代家元に指導を受けて江戸より京へ移り住む。以来、表千家家元の内弟子家として続く。現当主13代堀内宗完は、講師の父。

■幼児教室「UniOVO 子どもの森」での“食育”

学生マンション屋上菜園での収穫体験、野菜スムージー作りも

ジェイ・エス・ビーグループが2018年4月、京都市中京区に開設した、主に1~2歳児を対象にした幼児教室「UniOVO こどもの森（ユニオーヴォこどものもり）」では、感覚教育として、色々な素材に触れる自然体験を実施しています。

食事の時間には自分たちで果物や野菜を使ったスムージーを作ったり、茶道の先生を招いたお抹茶体験、学生マンション「学生会館 Uni E'meal 京都高野」の屋上菜園にて育てられた作物を自分たちで収穫して調理、食べるまでを体験するなど、食を楽しむ環境づくりを行っています。



▲（左図）野菜スムージー作り体験（中央・右図）屋上菜園での収穫体験の様子

■幼児教室「UniOVO こどもの森」概要

名称：UniOVO（ユニオーヴォ）こどもの森

運営会社：株式会社 OVO（オーヴォ）

※ジェイ・エス・ビー100%子会社

〒604-0846 京都市中京区両替町通押小路

上 金吹町 461 烏丸御池メディカルモール内

「UniOVO こどもの森」ホームページ：

<https://www.uniovo-kodomonori.com/>



【会社概要】

株式会社ジェイ・エス・ビー

本社所在地：〒600-8415 京都府京都市下京区因幡堂町 655 番地

創 業： 1976 年 12 月

上 場： 東証 1 部（証券コード 3480）

代 表： 代表取締役社長 田中 剛

U R L： <https://www.jsb.co.jp/>

全国の学生マンション検索サイト： <https://unilife.co.jp/>

ジェイ・エス・ビーグループは 1976 年の創業以来、全国で学生マンションの運営管理を手掛け、現在では北海道から沖縄まで学生向け賃貸仲介店舗「UniLife（ユニライフ）」78 店舗を展開、2019 年 4 月時点で 66,661 室を管理しています。高齢者住宅事業へは 2011 年より参入し、高齢者向け住居の企画開発、運営及び紹介事業を行っています。

報道関係専用お問い合わせ先

ジェイ・エス・ビーPR 事務局(株式会社イニシャル内) 担当：山田・草野・松村

TEL：03-5572-7361 FAX：03-5572-6065 Email: jsb@vectorinc.co.jp

その他お問い合わせ先

株式会社ジェイ・エス・ビー総務部 広報担当 福田

TEL：075-341-2728 Email：jsb@jsb-g.co.jp